

図 版



調査参加者集合写真（千崎5号墳にて）



1 5号墳調査前の様相（東から）



2 5号墳石室内の転落石（俯瞰）



3 5号墳石室全景（南から）



5号填石室俯瞰



1 5号墳玄室前壁（北から）



2 5号墳羨道右側壁（西から）



3 5号墳羨道左側壁（東から）

1 5号墳玄室奥壁（南から）



2 5号墳玄室右側壁（西から）



3 5号墳玄室左側壁（東から）





1 5号墳石室の墓壇ライン（北から）



2 5号墳石室の墓壇の様相

(1：墓壇東断ち割り区南壁、2：墓壇西断ち割り区南壁、3：墓壇北調査区石室主軸線西壁、4：玄室内断ち割り区南壁)



1 5号墳石室屍床内玉類出土位置 (竹串が出土位置を示す)



2 5号墳石室屍床内玉類出土状況



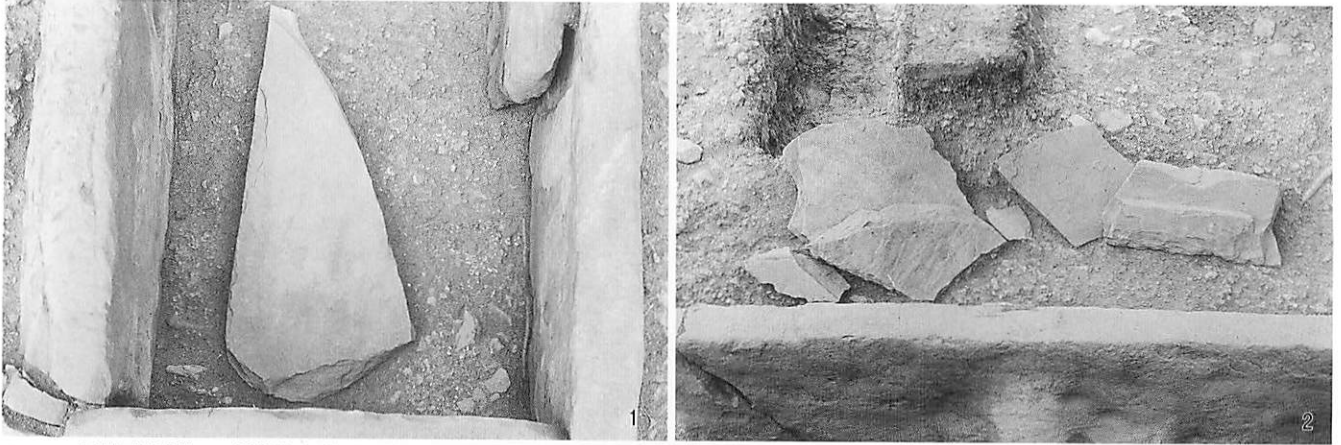
3 5号墳石室屍床内土層断面 (西から)



1 10号墳上段墓壙ライン検出状況（南から）



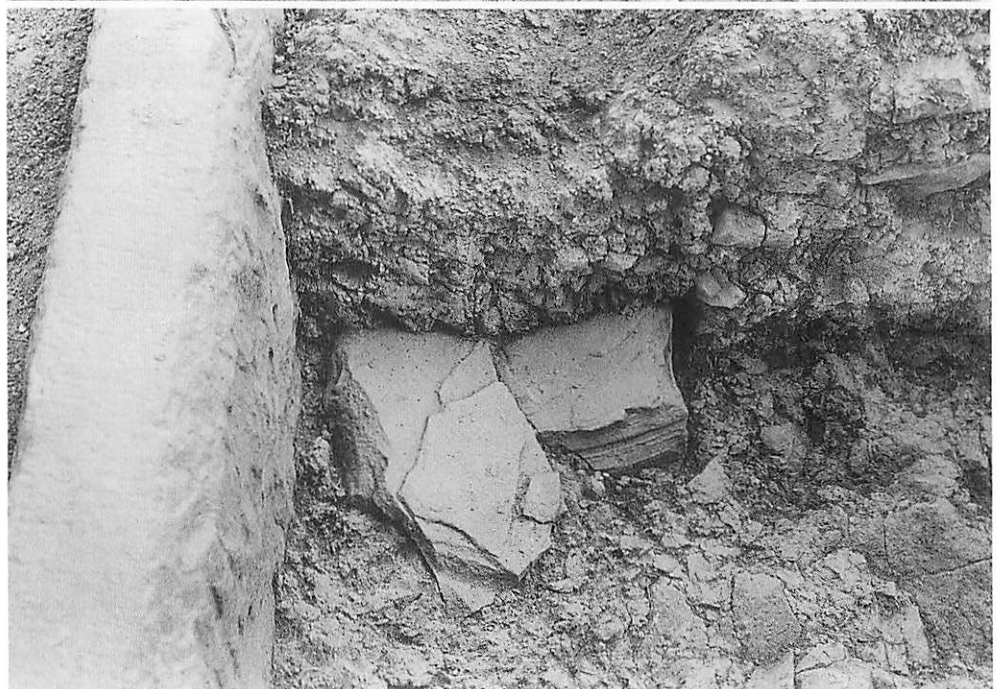
2 10号墳下段墓壙ライン検出状況（南から）



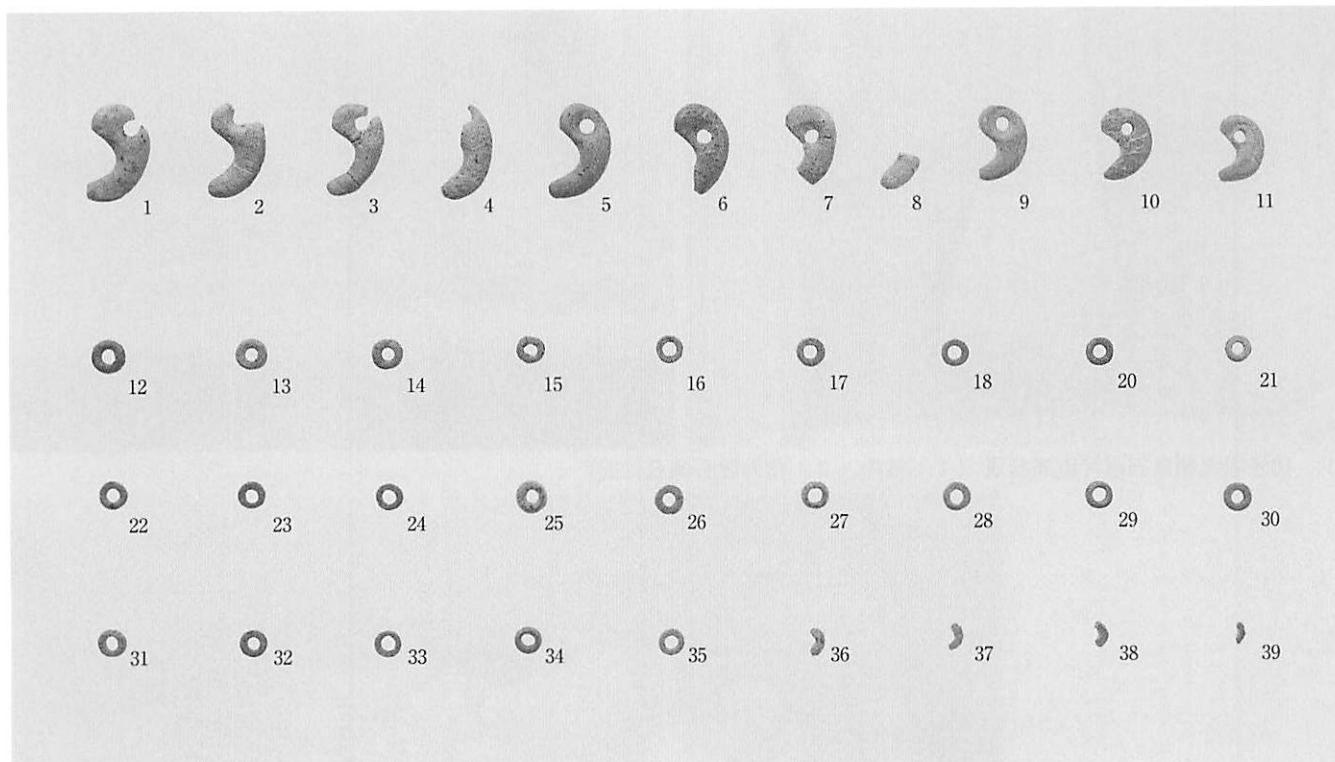
1 10号墳北側蓋石破片散布状況（1：棺内、2：棺外西長側石付近）



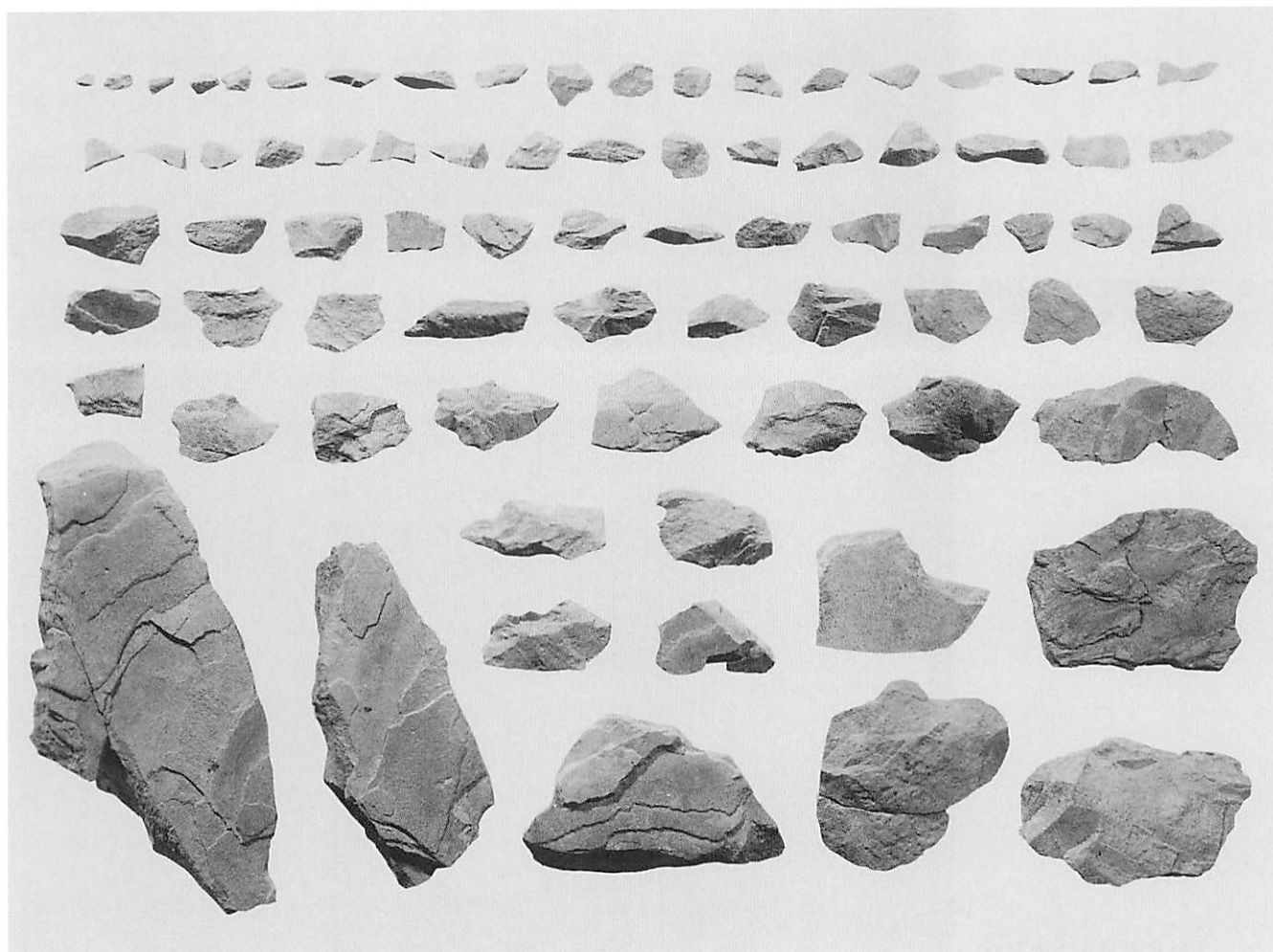
2 下段墓壙埋土上面石材片検出状況（南西区、西から）



3 下段墓壙埋土上面石材片検出状況（北西区、北から）



1 5号墳出土玉類



2 10号墳上段墓壇埋土内より出土した砂岩石材片

報 告 書 抄 録

ふりがな	せんざきこふんぐんだいろくじちようさほうこく							
書名	千崎古墳群第6次調査報告							
シリーズ名	考古学研究室報告							
シリーズ番号	43							
編集者名	山野 ケン陽次郎 (やまの けんようじろう)・有馬 絢子 (ありま じゅんこ)							
発行機関	熊本大学文学部考古学研究室							
所在地	〒860-8555 熊本県熊本市黒髪2丁目40-1 TEL. 096-344-2111							
発行年月日	2008年3月31日							
ふりがな	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名		市町村	遺跡番号					
せんざきこふんぐん 千崎古墳群	くまもとけん 熊本県 かみあまぐさし 上天草市 おおやのまち 大矢野町 いわ 維和 せんざき 千崎	43212	18	32° 35' 04"	130° 28' 18"	20070910~ 20071006	19㎡ (5・10 号墳の 発掘区)	学術調査
所収遺跡	種別	時代		遺構		遺物	特記事項	
千崎古墳群	古墳群	古墳時代前期後半~中 期中葉		箱式石棺 横穴式石室		鉄器、弥生土器 勾玉・白玉	副葬品有無の確認 横穴式石室構造の確認	
備考	北緯と東経は、測量基準点S E01の世界測地系による数値である。							

2007年度 研究室の足跡

- 3月20日 『阿蘇における旧石器文化の研究』熊本大学文学部考古学研究室報告第2集発行
- 4月1日 学部2年生5名進学、大学院修士課程3名入学、同博士課程2名入学
- 4月28日～5月2日 熊本県上天草市桐ノ木尾ばね古墳周辺地形の測量調査
- 5月29日～6月2日 小畑弘己、仙波靖子、モンゴル、アウラガ遺跡の資料整理
- 6月30日～7月1日、7・8日 文学部・大学院集中講義「九州縄文時代の生業」山崎純男先生（福岡市教育委員会）
- 7月5日 内田 律雄「古代日本海沿岸の漁撈民」
熊本大学社会文化科学研究科より博士が授与される。
- 8月16日～8月22日 熊本県上天草市千崎古墳群の遺物整理
- 9月1日～9月9日 熊本県阿蘇市古坊中遺跡発掘調査
- 9月10日～10月6日 熊本県上天草市千崎古墳群第6次調査
- 9月22日～9月24日 大学院集中講義「文化財保全政策特論」和田勝彦先生（東京純心女子大学）
- 10月20日～10月21日 日本考古学協会2007年度熊本大会開催
- 11月17日 木下尚子、セインズベリー日本藝術研究所主催のシンポジウム出席
- 11月23日～11月25日 大学院博士課程集中講義「文化発信政策特論」板橋旺爾先生（読売新聞社編集委員）
- 1月10日 修士論文提出
仙波 靖子「縄文時代における植物質食料の研究－マメ科植物を中心として－」
三好栄太郎「古墳時代中期における鉄鏃の研究」
- 1月15日 卒業論文提出
一本 尚之「中九州におけるナイフ形石器文化後半期の剥片剥離技術の研究－象ヶ鼻D遺跡旧石器時代Ⅱ文化層石器群の検討－」
小濱麻衣子「近世のきせるに関する考古学的検討」
倉元 慎平「曾畑式土器の研究」
高濱 美来「天草の中世城館に関する研究－上島を中心として－」
高椋 浩史「弥生時代の墓制に関する研究－甕棺墓制における死者埋葬方法の観点から－」
- 2月6日 卒業論文・修士論文口頭試問会
- 2月16日 共同研究「マロ塚古墳出土品を中心にした古墳時代中期武器武具の研究」成果報告会開催
- 3月25日 学位授与式 学部生5名、大学院生4名を送る
金 姓旭「韓国南部地域における初期農耕文化の研究－新石器時代中・後期遺跡出土農耕関連石器を中心として－」
芝 康次郎「更新世末における人類の行動パターンとその領域の研究」
新東 晃一「南九州縄文文化の研究」
以上の3名に、熊本大学社会文化科学研究科より博士が授与される。
- 3月31日 考古学研究室報告第43集発行

考古学研究室報告 第43集

発行年月日 2008年3月31日

編集・発行 熊本大学文学部考古学研究室
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40-1
TEL. 096-344-2111 (代表)

印刷 シモダ印刷株式会社
〒862-0951 熊本市上水前寺2丁目16-16
TEL. 096-383-5512
FAX. 096-386-5454